モーレソン特別支援学校訪問（令和 5 年 3 月 10 日）

2023/3/10

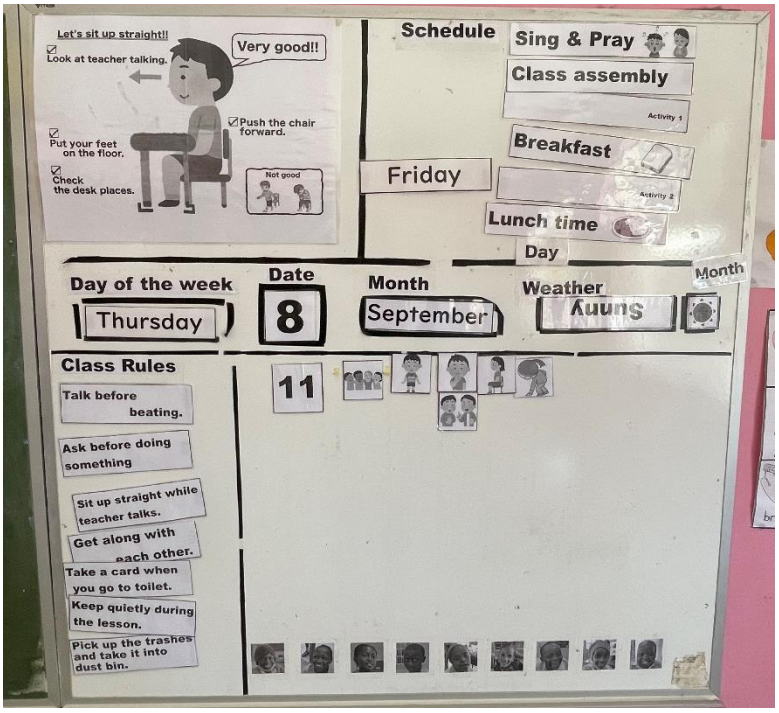
令和 5 年 3 月 10 日、西牧大使は JICA 海外協力隊の大久保隊員が活動中のモーレソン特別支援学校を訪問しました。

大久保隊員は同学校にて令和 4 年 10 月中旬より活動を開始し、同 10 日が実質上の活動最終日であったため、同日、大久保隊員による報告会も実施されました。

訪問冒頭、同校生徒約 170 名と共にクレフト校長より西牧大使へ歓迎の挨拶があり、生徒による歌のパフォーマンスが行われ、西牧大使からも挨拶を行いました。

教室視察の様子

大久保隊員が活動を行う教室内には、大久保隊員が子供たちのルーティン付けのために導入した、鞄を入れる箱や時間割表、自分の席に座ることができるよう、机・椅子に貼り付けた名前入りの顔写真等が配置されていました。



報告会における西牧大使挨拶では、これまでの日本の対ナミビア支援を紹介しつつ、大久保隊員の功績を称え、同校が、大久保隊員が同校に導入したメソッドを活かして子供たちへ教育を行うことを祈念する旨述べました。

辻本 JICA 企画調査員挨拶

大久保隊員からは、同校に導入した教室環境の整備に係るメソッドや教師への指導方法等、活動内容について報告があり、「Disability is not inability」の精神の下、様々な工夫により障がいを持つ児童の生活を改善できる旨説明がありました。

クレフト校長からの謝意表明

クレフト校長から大久保隊員へ贈呈品の寄贈